

2 潤い豊かな環境をあしたへ～自然と調和した花と緑が彩るまちの創造～

1.花と緑が彩るまちの創造

緑豊かな魅力ある都市空間づくりに取り組むとともに、全国都市緑化かごしまフェアの開催を契機に、引き続き、花と緑であふれるまちづくりを進めます。

(1)市電軌道敷緑化整備事業

(248,091千円)

工学部前交差点・郡元電停交差点間及び郡元電停交差点付近・涙橋電停間の併用区間について緑化整備を行い、緑の回廊づくりを進めます。



(2)全国都市緑化フェア開催事業

(147,583千円)

九州新幹線全線開業に合わせて、第28回全国都市緑化かごしまフェアを開催します。

期間：23年3月18日～5月22日



サブ会場（鹿児島ふれあいスポーツランド）

(3)JT跡地緑地整備事業

(1,283,334千円)

市民が気軽に散策できる緑地施設として整備するため、用地取得及び基本計画・基本設計を行います。



緑地整備イメージ

(4)天文館通1号線緑化整備事業

(56,094千円)

新たなにぎわい、安らぎ、潤いを創出し、中心市街地の活性化を図るため、天文館通1号線に芝生を活用した緑化整備を行います。



(5)生物多様性地域戦略策定事業

(28,130千円)

生物多様性基本法に基づく鹿児島市版の生物多様性地域戦略の策定に取り組めます。



その他の主な事業

- ・花いっぱい運動推進事業
- ・緑の街並みづくり推進事業
- ・学校施設緑化推進事業

2 潤い豊かな環境をあしたへ～自然と調和した花と緑が彩るまちの創造～

2.環境にやさしいまちづくり

環境保全活動等の拠点である環境未来館の機能を最大限に活用するとともに、環境を大切に
する協働の輪を広げるほか、低炭素社会の構築に向けた取組を進めます。

(1)かごしま環境未来館活用事業

市民一人ひとりが環境問題について楽しく学び、
環境に配慮した生活や行動ができるよう、参加体
験型の講座やイベントなどを実施します。

23年度は、新たに「子ども館長育成プロジェクト」
を実施します。

- ・環境イベント・企画展開催事業 (7,173千円)
- ・環境学習推進事業 (41,740千円)
- ・学習情報システム運営事業 (10,749千円)
- ・リサイクル工房等運営事業 (18,581千円)
- ・広報事業 (2,691千円)

(2)環境子どもサミット開催事業

(3,200千円)



次代を担う子どもたちが環境問題について話し
合う環境子どもサミットを開催します。



(3)地域まるごと環境未来館創造事業

(2,255千円)

地域で環境活動に取り組んでいる市民グルー
プ等を発掘し、環境未来館を拠点とした地域間の
ネットワークの構築を図ります。

(4)甲突川リバーフェスティバル開催事業

(3,000千円)

甲突川を活用した参加体験型のイベントを開催
し、身近な自然に親しみながら環境保全意識の向
上を図ります。



(5)環境管理事業所支援事業 (769千円)

事業活動における環境負荷の低減に取り組む環
境管理事業所に対し、省エネルギー診断を実施
し、電気使用量の削減方法等の助言を行います。

(6)ごみ教室こども出前塾事業 (340千円)

次代を担う子どもたちに、ごみ教室の開催や
生ごみのリサイクル授業を実施します。



(7)資源物回収活動の活性化推進事業

(27,583千円)

市民団体が実施する資源物回収活動の活性
化を図るため、古紙類、金属類、空きびん類及び
廃食用油の回収量等に応じて助成します。

2 潤い豊かな環境をあしたへ～自然と調和した花と緑が彩るまちの創造～

(8) 第二次環境基本計画及び地球温暖化対策 アクションプラン策定事業 (8,605千円)

環境施策の基本的な計画となる第二次環境基本計画及び温室効果ガス排出量削減の取組等を盛り込んだ地球温暖化対策アクションプランを策定します。

(9) コミュニティサイクル導入検討事業 (17,000千円)

自転車の利用促進による温室効果ガス排出量の削減や、中心市街地の回遊性の向上を図るため、複数の拠点で貸出・返却ができるコミュニティサイクルの社会実験を行います。



コミュニティサイクルの社会実験 イメージ

(10) 電動アシスト自転車普及促進事業 (16,000千円)

電動アシスト自転車を購入する市民に補助を行い、自転車通勤者等を増やし、自動車使用に伴う温室効果ガス排出量の削減を図ります。800件



(11) 住宅用太陽光発電導入促進事業 補助金 (157,500千円)

住宅用太陽光発電システムを設置する市民に対して補助を行い、温室効果ガス排出量の削減を図ります。1,500件

(12) バイオガス施設導入可能性調査事業 (6,000千円)

廃棄物の活用による再生可能エネルギーの創出及び資源循環型システムの構築を推進するため、生ごみや下水汚泥等からバイオガスを発生させる施設の導入可能性について調査します。

(13) 電気自動車普及促進事業 (4,500千円)

電気自動車の購入に対して補助を行い、電気自動車の普及を促進し、温室効果ガス排出量の削減を図ります。30件

(14) 公用車への電気自動車の導入 (16,081千円)

公用車に電気自動車を率先導入しPRすることで、市民や事業者への普及を促進し、温室効果ガス排出量の削減を図ります。4台導入



その他の主な事業

- ・地球温暖化対策推進事業
- ・環境パートナーシップ推進事業
- ・一般廃棄物処理システム等整備事業
- ・旧北部清掃工場跡地整備事業

